ビンロウジ

確認試験の項を次のように改める.

確認試験　本品の粉末1.0 gに0.01 mol/L塩酸試液5 mL及び酢酸エチル5 mLを加え，15分間振り混ぜた後，遠心分離し，上層を取り除く．水層に水酸化ナトリウム試液1 mL及び酢酸エチル5 mLを加え，15分間振り混ぜた後，遠心分離し，上澄液を試料溶液とする．別に薄層クロマトグラフィー用アレコリン臭化水素酸塩1 mgをメタノール5 mLに溶かし，標準溶液とする．これらの液につき，薄層クロマトグラフィー〈*2.03*〉により試験を行う．試料溶液5 μL及び標準溶液1 μLを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする．次にアセトン／水／酢酸(100)混液(10：6：1)を展開溶媒として約7 cm展開した後，薄層板を風乾する．これにドラーゲンドルフ試液を均等に噴霧し，風乾後，亜硝酸ナトリウム試液を均等に噴霧するとき，試料溶液から得た数個のスポットのうち1個のスポットは，標準溶液から得た褐色のスポットと色調及びR_f値が等しい．このスポットは，風乾するとき，直ちに退色し，後に消失する．